

奈良県多面的機能支払推進協議会 協議会だより（第16号）

発行 奈良県多面的機能支払推進協議会
(事務局 奈良県土地改良事業団体連合会)
〒634-0033 奈良県橿原市城殿町459
TEL:0744-29-1310 FAX: 0744-29-1312

会員 奈良県・奈良県農業協同組合・奈良市・大和高田市・大和郡山市・天理市・橿原市・桜井市・五條市・御所市
葛城市・宇陀市・平群町・斑鳩町・安堵町・川西町・三宅町・田原本町・御杖村・高取町・明日香村・広陵町
河合町・吉野町・大淀町・下市町・奈良県土地改良事業団体連合会

令和4年度奈良県多面的機能支払推進協議会通常総会を開催しました。

令和4年9月27日(火)、大和平野土地改良区 大会議室において、奈良県、奈良県農業協同組合、24市町村、奈良県土地改良事業団体連合会の会員総数27名全員の出席(出席17名、委任状による出席10名)のもと、令和4年度 奈良県多面的機能支払推進協議会通常総会を開催しました。

開会挨拶として、協議会会長、菅谷常務理事(奈良土連)より、「協議会の運営協力への感謝と、昨年の研修がコロナの影響で動画配信となったが、本年度は、令和5年2月4日に農村振興シンポジウムが開催されるので、それに併せた形の講習会を行うという形の提案をさせていただきたい。また、吉野町を新会員に加える旨の規約の変更をお願いしたい。」との話があり、その後、広陵町 栗山部長が議長を務め、議案が審議され原案どおりに承認を得ました。

その他に奈良県食と農の振興部農村振興課より、令和5年度農村振興局予算概算要求の概要説明と県の農村振興関係イベント(P3)の説明がありました。

また、多面的機能支払交付金 アンケート調査結果(P2)をもとに多面的機能支払を実施する中で効果があがっている点や課題となっている点、活動組織の広域化について意見交換が行われました。



挨拶 菅谷会長



議長 広陵町 栗山部長



監査報告 田原本町
産業建設部 田邊部長



奈良県食と農の振興部
農村振興課 長谷川課長

議 事

- 第1号議案 規約の一部変更について
- 第2号議案 令和3年度事業報告及び会計決算について
- 第3号議案 令和4年度事業計画及び会計収支予算(案)について



総会の様子

多面的機能支払交付金 アンケート調査結果 抜粋

① 活動を継続する上での効果

- ・年に数回とはいえ日当が捻出されたり、消耗品を補充できたりと、交付金があることで助かっている。
- ・年々人手不足になっている中、交付金を利用して草刈り業務などを委託することも選択肢となり、継続して維持管理ができています。
- ・特に中山間地においては、遊休農地の発生防止、鳥獣被害の抑制につながっている。
- ・景観形成活動を地域ぐるみで実施することで、農村環境の保全に対する意識が高まっている。
- ・活動組織の構成員のみならず、自治会や子供会、水利組合等の各種団体と一緒に活動することにより、多面的機能の発揮につながっている。
- ・交付金を用いてから活動への参加人数が増加。遊休農地になりそうな田があったが、所有者と連絡を取り、耕作を行えるようになった。
- ・規模の大きい施設改修を行うことが可能になり、施設の長寿命化につながっている。
- ・地域の要望を直接吸い上げて計画できるため、突発的な施設の補修にも早急に対応できる。

② 今後活動を継続する上での課題

- ・構成員が高齢化しており、パソコンでの事務作業が不慣れであったり、細かいルールについて理解しにくい事がある。
- ・事務作業の後継者が不足している。
- ・長寿命化の交付時期が遅く、工事の実施時期が遅くなってしまう。第1回目の交付決定時に交付できるようにしてほしい。
- ・地域外より新規就農者を誘致し、次の担い手を育てていくことが今後の課題である。

③ 活動組織の広域化を行う場合の課題

- ・当市では、7大字からなる活動組織がある。出合作業はそれぞれの大字で行い、施設の長寿命化は合同で行っている。組織が大きいことで交付金の額が増え、これまでできなかった大きな事業ができる。定期的な会議の開催などにより課題の状況共有や組織としてのまとまりの維持を行っている。
- ・地区ごとで考え方や施設修繕等の方針が違ふことが多く、広域化した場合もめる可能性がある。各大字のとりまとめですら苦労している声を聞く。
- ・集落規模の小さい集落の独自性をどうやって維持するかが課題である。

『奈良県農村振興優良組織表彰』及び『活動組織講習会』が行われました。

令和5年2月4日(土)、奈良県コンベンションセンターにおいて開催された農村振興シンポジウムの中で、『奈良県農村振興優良組織表彰』及び『活動組織講習会』が行われました。

奈良県農村振興 優良組織表彰

県内の農村地域活動優良地区として活動組織の中から田原ふる里環境保全
向上活動協議会(奈良市)、多集落を守り美しい村づくり隊(田原本町)、桐山地
域環境保全連合会(宇陀市)の3地区が表彰されました。

田原ふる里 環境保全向上 活動協議会

奈良市田原(た
わら)地域の19集
落がひとつの組
織として活動。活
動当初から広域
化に取り組む。ま
た、「中山間直接
支払制度」におい
ても、集落機能強
化加算に取り組
み、組織の強化に
向けた活動を行っ
ている。



多集落を守り 美しい村づくり隊

田植えや稲刈り
体験など、都市農
村交流活動を積極
的に行い、婦人部
による伝統料理の
継承や、6次産業
化を目指して地元
で収穫した米や小
麦を使用した加工
品の販売も行って
いる。



桐山地域 環境保全 連合会

遊休農地の解
消に向け、そばを
栽培し、美しい田
園風景の景観形
成を行うとともに、
収穫したそばは、
地域行事において
そば打ちし、住
民に振る舞うなど、
農村環境の向上
に向けた取組を
積極的に行って
いる。



多面的機能支払交付金 活動組織講習会

「農業機械の安全使用について」



多面的機能支払交付金活動組織からの参加者に対し、奈良県森林組合連
合会 中井 理仁 業務課長による「農業機械の安全使用について」の講習が行
われました。

基本事項としてヘルメット、フェイスガード、イヤーマフを装着すること、刈払機
の使用手法、点検や整備の仕方、作業上の安全のポイント、作業の手順、注意
事項などを日頃の使用の中で見落としがちなポイントなどを交えながらの話に
うなずいている人も多く、熱心にメモを取りながら耳を傾けている姿もありました。

**作業方法の基礎を学び、作業中の事故防止！
ルールを守ってゼロ災害に努めましょう！**



農村振興シンポジウムでは、【基調講演】と【パネルディスカッション】も行われました。

基調講演 「笑い飯哲夫の 農業のススメ」

～農村地域には魅力がいっぱい～



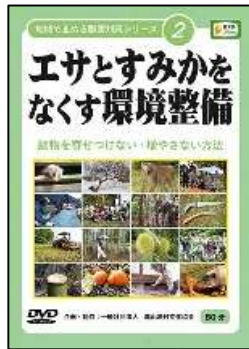
パネルディスカッション 「農で奈良を元気に」

～農村と都市を結ぶ
架け橋をめざして～



DVDの貸し出しを行っております！下記お問い合わせ先までお気軽にお申し込みください。

◆ 地域で止める獣害対策シリーズ ◆



◆ 多面的機能支払支援シリーズ ◆



令和3年度
奈良県多面的機能支払交付金
研修会内容

昨年度、協議会ホームページ上でWEB配信を行った内容をご要望によりDVDとして追加いたしました。

用水路の補修
工法について

(インフラ保全技術協会 ベルテクス株式会社)

各種製品説明

(中部美化企業株式会社)

奈良県多面的機能支払推進協議会の〈概要〉、〈規約〉、〈実施要綱〉、〈協議会だより〉は…

「水土里ネット奈良(奈良県土地改良事業団体連合会)」ホームページ (<https://www.naradoren.or.jp/>) より



【奈良県多面的機能支払推進協議会】バナーをクリック

水土里ネット奈良ホームページQRコード



● お問い合わせ先 ●

奈良県多面的機能支払推進協議会

(事務局 奈良県土地改良事業団体連合会)

〒634-0033 奈良県橿原市城殿町459

大和平野土地改良区4階

TEL:0744-29-1310 FAX:0744-29-1312

